

目次

ごあいさつ (佐野允彦) …………… 1

【おの歴史散歩】

- 1 「小野市絵図集」刊行 大地に刻まれた歴史さぐる…………… 6
- 2 船木南山古墳 お墓も神も出雲から? …………… 7
- 3 『浄土寺の落書』文化財保護強調月間に寄せて…………… 8
- 4 小野藩主・末徳は暗君か? 映画「十三人の刺客」で考える…………… 9
- 5 兎に角ウサギ 小野に残る兎資料…………… 10
- 6 厳寒期にホットな話題 歴史に見る暖房具…………… 11
- 7 顕彰の動き高まる 旧藩主の姫、一柳満喜子さん…………… 12
- 8 装飾付き須恵器から藩主上覧まで 小野における相撲の歴史…………… 13
- 9 桜花に上田三四二を想う 来月、記念短歌フォーラム…………… 14
- 10 満喜子さんのDNAは旧小野藩・一柳家にあり…………… 15
- 11 災害の歴史に学ぼう 1100年前の播磨大地震…………… 16
- 12 中世から近世への渡し舟 河合の「太閤渡し」…………… 17
- 13 金鐘城跡の「荒城の月」 兵どもが夢の跡…………… 18
- 14 江戸・明治を生き抜いた武家「小野藩家老の歴史物語」…………… 19
- 15 殿様の子育て論 青少年健全育成月間に寄せて…………… 20
- 16 「討ち入りでござる」 忠臣蔵と捕虜と…………… 21
- 17 気運は隆々、干支は竜(辰) 小野の龍伝説と文化財…………… 22
- 18 平家のライバル、源義経 小野の伝説の地を訪ねて…………… 23
- 19 「東大寺興亡にかかわる小野」 下司館跡と来迎寺を訪ねて…………… 24
- 20 元祖「民間活力の導入」 小野陣屋町を訪ねて…………… 25

- 21 小野から「大塩の乱」に参加 掘井儀三郎をしのぶ…………… 26
- 22 古代の造船集団 船木連の故地を探る…………… 27
- 23 後期古墳群を探る 好古館での発掘展に寄せて…………… 28
- 24 中世・大部荘を探る 米国でも関心高まる…………… 29
- 25 「蓬萊」地名と姓を探る 神仙の理想郷を夢見て…………… 30
- 26 重源上人と浄土寺を訪ねる 奈良博での特別展を見て…………… 31
- 27 そのころ小野は? 「卑弥呼がいた時代」展に寄せて…………… 32
- 28 「播磨国風土記」に探る 古代の小野の姿…………… 33
- 29 干支にちなんで巳(蛇)のお話 小野・伝説の地を訪ねて…………… 34
- 30 松尾臣善ゆかりの地 阿形町の山水荘を訪ねて…………… 35
- 31 小野藩の参勤交代を探る 小野陣屋まつりにちなんで…………… 36
- 32 動物の天国か地獄か? 「播磨国風土記」に探る…………… 37
- 33 小野藩 捨て子にも温かい目 「児童福祉月間」に寄せて…………… 38
- 34 天正期に「織豊系城郭」に大改造 下東条地区の豊地城跡を訪ねて…………… 39
- 35 古代寺院の香りを求めて 国史跡・広渡廃寺跡を訪ねる…………… 40
- 36 盛んだった小野藩領の寺子屋 伝統受け継ぐコミセンの活動…………… 41
- 37 一柳直末、官兵衛の妹を娶る 好古館所蔵文書に記述発見…………… 42
- 38 南北朝のドラマ秘める河合城跡 赤松氏の北播磨の拠点を探る…………… 43
- 39 諸藩に先駆けた火消し制度 小野藩の火事と消防を探る…………… 44
- 40 重源と浄土寺、研究・企画多彩に 講演会と企画展に寄せて再訪…………… 45
- 41 小野最古の絵図、出展される 「江戸から昭和の下東条地区西部」展…………… 46
- 42 午年だから馬でしょ 勝手野古墳群の出土品が見もの…………… 47
- 43 騎馬で先陣、名馬手放す名君 馬とのかかわり、一柳家も様々…………… 48
- 44 一柳直末と秀吉が縄張り争い 大河ドラマ「軍師官兵衛」余話…………… 49
- 45 戦国期・栗山家と豊地城の姿 続・ドラマ「軍師官兵衛」余話…………… 50
- 46 江戸時代も博打に手を焼く 度々の禁令でも後絶たず…………… 51

47	小野開発の2大画期を探る 南山遺跡などの企画展に寄せて	52
48	北播に近代建築を広める 気鋭の建築家、内藤克雄氏	53
49	旅人が歩き、武将が駆けた「京街道」	
	下東条 初冬はマラソン人が駆け抜ける	54

50	軍下町・小野の近代史を訪ねる 司馬遼太郎も青野原戦車連隊に入隊	55
51	「義経の見た風景」を探る 好古館での特別展(市場地区)に寄せて	56
52	「城下町」への憧憬やまず 市制60周年記念でたどる	57
53	北播磨の鉄道の軌跡を訪ねる 沿線の盛衰とかわる南北の鉄路	58
54	小野藩創設の年代を探る 諸説のうち1643年が正しい	59
55	国司の郡内巡行、川合里で上がり 古代から水陸両様の交通至便の地	60

【おの歴史散歩 追録】

56	小野藩の善政、浮き彫りに 小野陣屋まつりの協賛展に寄せて	61
57	信仰とレジャーの加東八十八ヶ所 好古館・春の企画展に寄せて	62
58	室町・戦国期豊地域の姿を探る ひょうご遺跡展の資料をもとに	63
59	小野の道標を訪ねて 信仰ともてなしの心の発露	64
60	青野ヶ原の旧陸軍施設 戦後70年の節目に思いはせて	65
61	戦後70年、金鐘城跡を再訪 20年ぶりの報告書刊行を喜ぶ	66
62	「小野藩の幕末・維新」展 藩あげて御所と大阪湾岸を警備	67
63	あさの娘婿殿は小野藩主の若様 NHK「あさが来た」に寄せて	68
64	豪商・近藤家の「企業城下町」 川湊で栄えた江戸後期の市場地区	69
65	小野にも猿田彦や三猿がいた? 申年にちなむ話あれこれ	70
66	若き松尾臣善、五代友厚とかわる	
	NHK朝ドラ「あさが来た」にちなんで	71
67	少年藩主、幕末・維新を生き抜く 恵三・満喜子らの父、一柳末徳公	72

【おの歴史散歩 余話】

68	播州そろばんが小道具の主役 NHK朝ドラの「パチパチはん」	73
69	一柳家と越中高岡の意外なつながり	
	恵三の妹、智恵子が筏井家に嫁ぐ	74
70	大阪町奉行所の与力、内山彦次郎	
	小野とも深いかかわりがあった!	75
71	真田家と一柳家、意外な関係 合戦したり、婚姻を結んだり	76
72	北越戦争で両家連携して砲撃戦 時代超え関係続く真田、一柳家	77
73	金物の神(一つ目神)と流離譚 小野・地場産業の企画展に寄せて	78
74	「俄」の小野藩軽視を問い直す 司馬遼太郎氏没後20年に寄せて	79
75	求愛拒否か、OKのポーズか 勝手野6号墳の須恵器の男女像	80
76	神璽を奪還し、赤松氏を再興 南朝秘話「長祿の変」を探る	81
77	日露戦争時、外債の確保に尽力奮闘	
	旧阿形村出身、日銀総裁の松尾臣善	82
78	鶏を中心に鳥の話、とりどり 今年の干支にちなみ取り揃え	83
79	激動の幕末・維新の小野藩「明治維新」150年に寄せて	84
80	薪を背負って書を読む金次郎像 小野からも戦争に駆り出された	85
81	風土記の子ども、悲運の幼君「こどもの日」に因み姿探る	86
82	「万葉集」の相聞歌を好む 歌人・上田三四二に寄せて	87
83	一柳家が井伊家に接近「関が原の合戦」前に	88
84	小野出身者が新選組の隊士に 有名な池田屋事件などで活躍	89
85	「偏に願う帰来再会の時」一柳末徳公、小野に別れ	90
86	幕末の九・二親戚諸藩同盟? 一秋の夜長に夢想した	91
87	播磨にもいた「女戦国大名」 小野とも縁、赤松・洞松院	92
88	黍田白雲谷古墳の木製扉「謎の扉」を開けて見よう	93
89	万勝寺町に犬塚があった 干支にちなみ犬あれこれ	94

90	重源の浄土寺に湯屋があった 「お風呂の日」にちなみ考える	95	115	一柳家と明智光秀との関わり NHK・大河ドラマに寄せて	120
91	西郷どんも兎狩りをしていた 小野藩は狩りをし兎血丸づくり	96	116	陸上小野、基盤は戦前から 新競技場の完成に寄せて	121
92	西南戦争に旧小野藩士が従軍 元藩中老の子弟が政府軍側で	97	117	中世の大規模城館跡 市民の憩いの公園に	122
93	江戸時代から温泉ブームに 歙溪温泉、再開業に寄せて	98	118	ウイルス禍も祓え給え 小野藩は薬配布の先例	123
94	明治新政府に財政策を提言 河合中村の豪農・三枝治寛	99	119	北播磨に河童を求めて 小野かっぱ生誕1周年	124
95	農民救済に代々手を尽くす 続・河合中村の豪農、三枝家	100	120	仮面・覆面は昔から マスクの歴史を遡る	125
96	昔も今も再犯やまぬ ばくち癖 カジノ法案は危険な賭けだ	101	121	弥生時代に診療所存在か? 垂井遺跡の多角形建物跡	126
97	秘められた近衛兵の反乱に連座 「竹橋事件」に小野出身の2兵士	102	122	肥後産の妖怪、アマビエ コロナ禍で突如ブレイク	127
98	「播磨国風土記」などに見る酒 「日本酒の日」にちなみ探る	103	123	小野藩士から新聞人に転身 河合香の後半生を探る	128
99	狐憑きの農婦を医師に治療させる	104	124	赤穂義士、小野寺十内の子孫 加西で代々医業に従事、今も	129
	河合中村・三枝家の手厚い「御救」	104	125	信仰集めた天神町の「牛天神」 干支の丑にちなむエトセトラ	130
100	陣屋町の暮らし浮き彫り 町役・糺屋藤兵衛の記録	105	126	小野にも我が家そばにも牛神 続・干支の丑の話エトセトラ	131
101	昭和天皇の「人間宣言」 ヴォーリズさん係わる?	106	127	大河「麒麟」に出た荒木村重 その時、北播の諸将の動向は	132
102	小野にも「猪養野」があった 干支「亥」にちなむ話2と3	107	128	明治後半になっても深い絆 旧小野藩主と旧臣・河合香	133
103	神戸の岡本梅林を明治初年に 小野藩校教授・大国隆正が来訪	108	129	京都政界の実力者、柳本賢治 東条谷に出陣中、暗殺される	134
104	最後の藩主・一柳末徳の子弟 文明開化の世で様々に活躍	109	130	渋沢栄一が東播磨にやってきた 小野との接点の有無はいかに?	135
105	古代から天皇家と様々な縁 小野地域とその人々にみる	110	131	渋沢栄一と間接的な接点発見 旧小野藩主の一柳家一族と	136
106	小野地域ゆかりの元号・年号 ―新元号「令和」施行記念	111	132	王塚古墳の主の姿は? ―小野の古墳展に寄せて	137
107	陣屋町の暮らし読み解く 好古館・石野館長の労作	112	133	渋沢栄一の専売特許に非ず 特産物の専売化や農兵募集	138
108	夏だ、お盆だ、播州音頭だ! 昔の隆盛いまいずこ?	113	134	渋沢の同類が小野にいた!? 河合の豪農、三枝五郎兵衛	139
109	生き続けるオケ・ヲケ伝承 大歳神社の「講当」など	114	135	「餅くれんかかは鬼うめ」昔、「亥の子」があった	140
110	嘉納治五郎と井上増吉 スポーツにかけた生涯	115	136	中世、落書きがはやった ―浄土寺特別展によせて	141
111	新5千円札の津田梅子と接点 旧小野藩の姫様、一柳満喜子	116	137	寅年生まれの殿様がいた ―今年の干支の寅に寄せて	142
112	一柳末徳公は旧臣思い 借金してでも資金融通	117	138	女戦国大名、洞松院再考 「めし」様の名前へ私見	143
113	優雅な三十六歌仙図絵馬 小野市の新しい文化財に	118	139	「めし」Ⅱ「女司」説の適否 ―続「おんな大名」洞松院	144
114	近藤家の浜倉に、ネズミ返し、干支の子にちなむ話	119	140	「ちゃぶ台返し」もレトロ!? ―好古館「昭和のくらし」展	145

141	播磨国初代守護は梶原景時 「鎌倉殿の13人」を巡って	146
142	「夜泣きの白拍子」伝説に 義経の愛妾、静御前の影	147
143	頼朝からの多大な援助で 重源上人、東大寺を再建	148
144	小野の古代寺院の興亡 好古館の企画展で探る	149
145	丘陵上の鍛冶集落か？ 新発見の池尻東山遺跡	150
146	聖徳太子信仰、なぜ薄い 1400年遠忌に寄せ	151
147	お堂88棟に仏像529体 庶民信仰の厚さに驚く	152
148	小野、加東に特異なカマド塚 須恵器生産集団と関連か？	153
149	旧阿形村出身の第6代日銀総裁、松尾臣善は1843年卯年生まれ	154
150	小野の河内楠入道は、楠木正成の縁戚か？	155
151	戦後、宣伝馬車がやってきた 高岡・佐野家の「昭和レトロ」	156
【はりま・おの歴史探訪】		
152	文観僧正、東播に大きな足跡 坂田さんの論文などから探る	157
153	今話題の蛇行剣、北播にも 播磨国風土記に関連の記述	158
154	上田三四二が瀬戸内晴美の作品の批評・解説を書いていた	159
155	勝手野装飾付須恵器を再考 考古博物館の特別展に合わせ	160
156	天下分け目、どうする？直盛 NHKの大河ドラマに寄せて	161
157	忍者を捕えた どうする直盛 続・NHK大河ドラマに寄せて	162
158	河合廃寺跡出土の鴟尾 県内最古の資料だった	163
159	先祖（？）、佐野源左衛門の墓が姫路市内にあった！	164
160	播磨の史料に源左衛門の名 続・佐野源左衛門の墓	165
161	「加賀百万石」の祖、前田利家は 戦国大名一、二の算盤名人だった	166
162	「竜宮の使い」は能登地震で騒いだか 辰年早々の災害を巡って	167
163	小野史の宝、重源・浄土寺・大部荘	168
	市文化財保存活用地域計画に寄せて	

164	重源、自ら「南無阿弥陀仏」と名乗る	169
	熱烈な信仰か、不遜な思いか？	
165	紫式部の父、藤原為時は若き日、姫路にあった播磨国庁で勤務した	170
166	平安中〜後期の播磨国守は 中・下流貴族には垂涎の官職	171
167	摂関時代の播磨の受領は 摂関家にゴマすり奉仕	172
168	受領の娘と地方の紙が 王朝文学を花開かせた	173
169	「源氏」は杉原紙に書かれた!? その証拠を北播あげて探そう	174
170	安倍晴明のライバル、蘆屋道満は、 播磨出身の有力な陰陽師だった	175
171	末法思想のあかし、王塚経塚は王塚古墳の墳丘上に営まれた	176
172	「小野」の地名由来、謎多し おのおの方、解明に挑戦を	177
173	「青」の原が「小野」のルーツか!? 地名由来の続編、なお謎は残る	178
174	加賀・前田家と一柳家の縁 改易された西条藩主を庇護	179
175	身近な歴史に興味、関心を 連載終了に際してのご挨拶	180
【参考】		
	小野市指定文化財マップ	181
	広報おの初寄稿「播州そらばん特集」	182